

検討の進め方

1 スケジュール

	検討会	ワークショップ等 (2市町村)	中央防災会議専門調査会等での検討
6月	■第1回 (6/5) ・今後の検討の進め方 ・マニュアル見直しの視点 ほか		【夏頃】 ・「防災対策推進検討会議」報告取りまとめ ・「津波WG」報告取りまとめ ・「首都直下WG」及び「南海トラフWG」当面実施すべき対策取りまとめ
7月			
8月	■第2回 (7月～8月) ・市町村における津波避難計画策定指針について ・津波避難対策推進に係るアンケート調査について		
9月		■第1回 (8/下～) (P) ・市町村の津波避難計画の作成又は見直しについて	
10月	■第3回 (9/下～10/上) ・地域毎の津波避難計画策定マニュアルについて		
11月		■第2回 (10/中～) (P) ・地域毎の津波避難計画の作成について (ワークショップ)	
12月	■第4回 (12月) ・報告書(案)の検討・審議	■第3回 (11月～) (P) ・住民参加の避難訓練(実働)	【冬頃】 ・「南海トラフWG」対策の全体像取りまとめ

※政府における南海トラフの巨大地震モデル検討会などの検討状況によっては、年度内に及ぶことがあり得る。

※当該マニュアル検討と並行して、津波避難に係る啓発用DVDを作成し、全国の地方自治体に配布する。

2 ワークショップ等の開催による市町村の津波避難計画の作成(又は修正)(案)

(1) 趣旨

検討会委員の属する市町村において、住民参加によるワークショップ等を開催し、「津波避難計画」の作成、又は見直しを行う。その過程で得られた知見を「津波対策推進マニュアル」の修正に反映させる。

(2) 対象市町村

・愛知県弥富市 ・徳島県海陽町

(3) ワークショップ等構成メンバー(イメージ)

・市町村 ・都道府県 ・気象台の職員 ・地方整備局 ・自主防災組織 ・消防団
 ・婦人(女性)防火クラブ ・自治会 ・学識経験者 ・警察 ・その他(企業、住民)